

盤尻地区観光まちづくり事業化構想について

盤尻地区観光まちづくり事業化構想案は、令和5年7月にパブリックコメントを実施し成案化しました。その後、課題解決に向け関係機関との協議を実施し、個別事業構想を推進しました。

1. 個別事業構想の取組について

不足する点・課題等	主な個別事業構想と令和5年度取組状況
① 広報宣伝の充実強化	<p>○地域一体の宣伝広報の強化実施</p> <p>→盤尻地区観光のパンフレットを作成。今後の新たな実施事業内容等については、パンフレットに加筆修正し情報更新作業を進めます。</p> <p>→渓谷等は観光情報誌でのPR掲載やホームページでのイベント情報の掲載を実施。しかし、今後は観光の掘起しを行い、盤尻地区の広域的な宣伝の検討が必要。</p> <p>○広報拠点施設（インフォメーションセンター機能）の設置</p> <p>→令和6年度に基礎資料作成及びヒアリング調査を実施予定。</p>
② 集客・収益性の確保	<p>○旧浄水場施設跡地の都市公園化→基礎資料作成及びヒアリング調査の実施（再掲）</p> <p>○えにわ湖利用拡大</p> <p>→漁川ダム事業者と協議を実施（平日のダム見学会を継続、休日7/29（土）に漁川見学デーを開催しダム見学会を実施。）</p> <p>○渓谷における四季折々のツアーの実施</p> <p>→市内周遊プランの作成（市内周遊モニターツアーの実施）</p> <p>○地域周遊日帰りツアーの実施</p> <p>→令和5年度日帰りツアーの実施（恵庭観光協会）</p> <p>→日帰り周遊プランに恵庭渓谷を掲載（パンフレット作成）</p> <p>→令和6年度に盤尻地区周遊事業を予算要望。</p> <p>○産業遺産の活用・事業化</p> <p>→産業と文化の遺産を考える会・恵庭と意見交換を実施（今後継続実施）</p>

<p>③産学官民の連携と 資源維持保全</p>	<p>○自然環境、産業遺産の維持・保全活動プログラムの構築 →産業と文化の遺産を考える会・恵庭との意見交換を継続実施（再掲）</p>
<p>④適切な役割分担</p>	<p>○道道の舗装補修や自転車歩行者道の整備 →道道の舗装補修の実施（札幌建設管理部）</p> <p>○基地局等通信施設の導入調整 →総務省北海道総合通信局及び民間通信事業者との協議調整を実施 →今後、通信手段の検討が必要</p> <p>○各ゾーンの特長に沿った民間事業の誘導 →既存ゴルフ場、キャンプ場、民間事業者とのヒアリングを実施 （観光資源やイベント等の掘起し） →今後も継続した民間施設事業者とのヒアリングを実施する。</p>

2. 今後のスケジュール

- 1) 令和6年3月下旬 盤尻地区観光まちづくり懇談会を実施し、令和5年度の協議内容等報告と令和6年度の実施予定内容を報告し意見を伺う機会を設ける。
- 2) 令和6年度
 - ・旧浄水場施設跡地に係る現況敷地等基礎資料作成及び民間事業者ヒアリングを実施予定。
 - ・盤尻地区周遊事業を実施予定。
 - ・産業と文化の遺産を考える会・恵庭との意見交換を継続実施。
 - ・道路沿線事業者や関係機関協議による、観光資源やアクティビティやイベント等の継続検討。